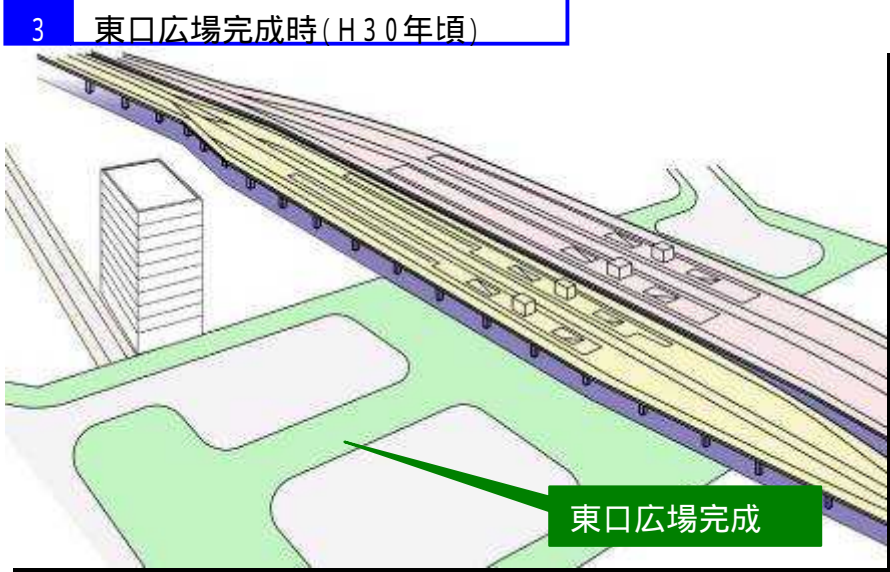
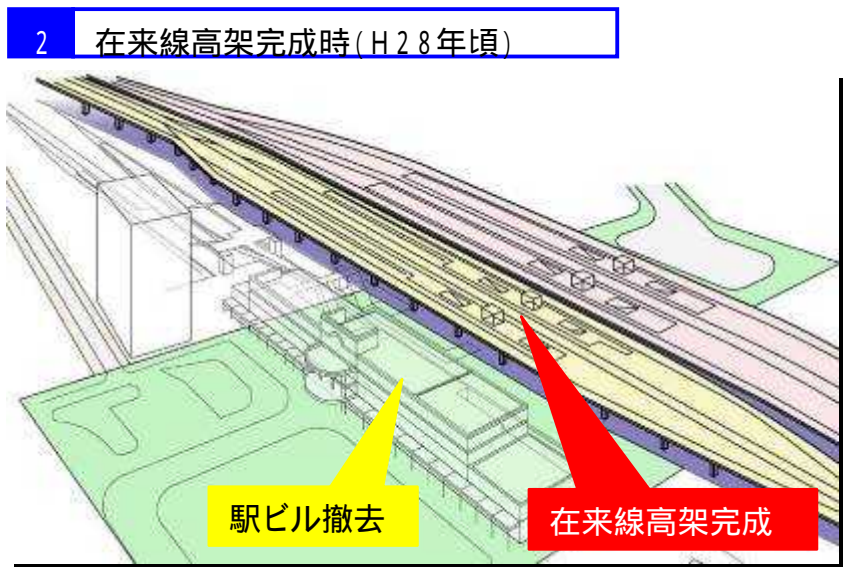
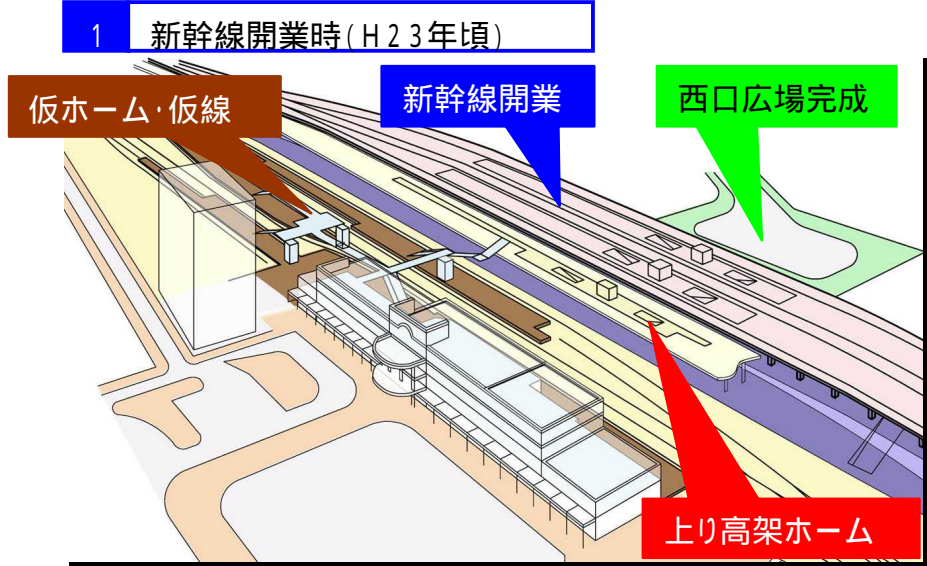
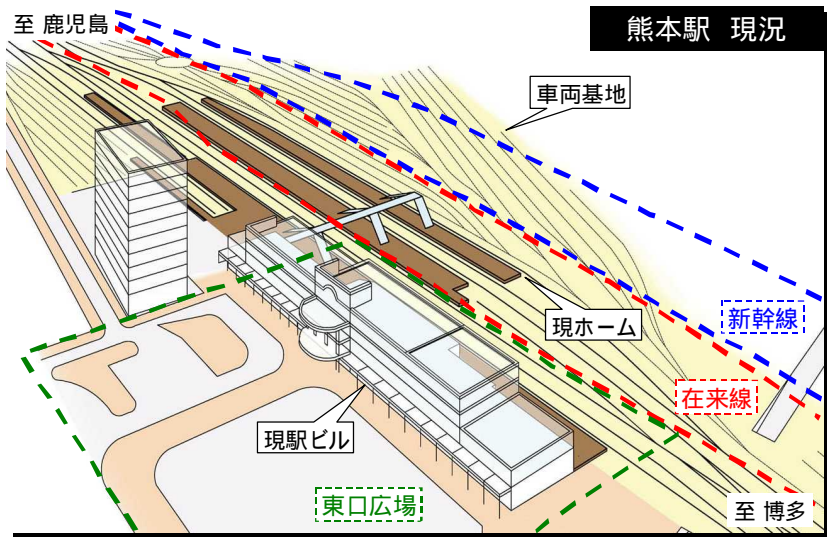
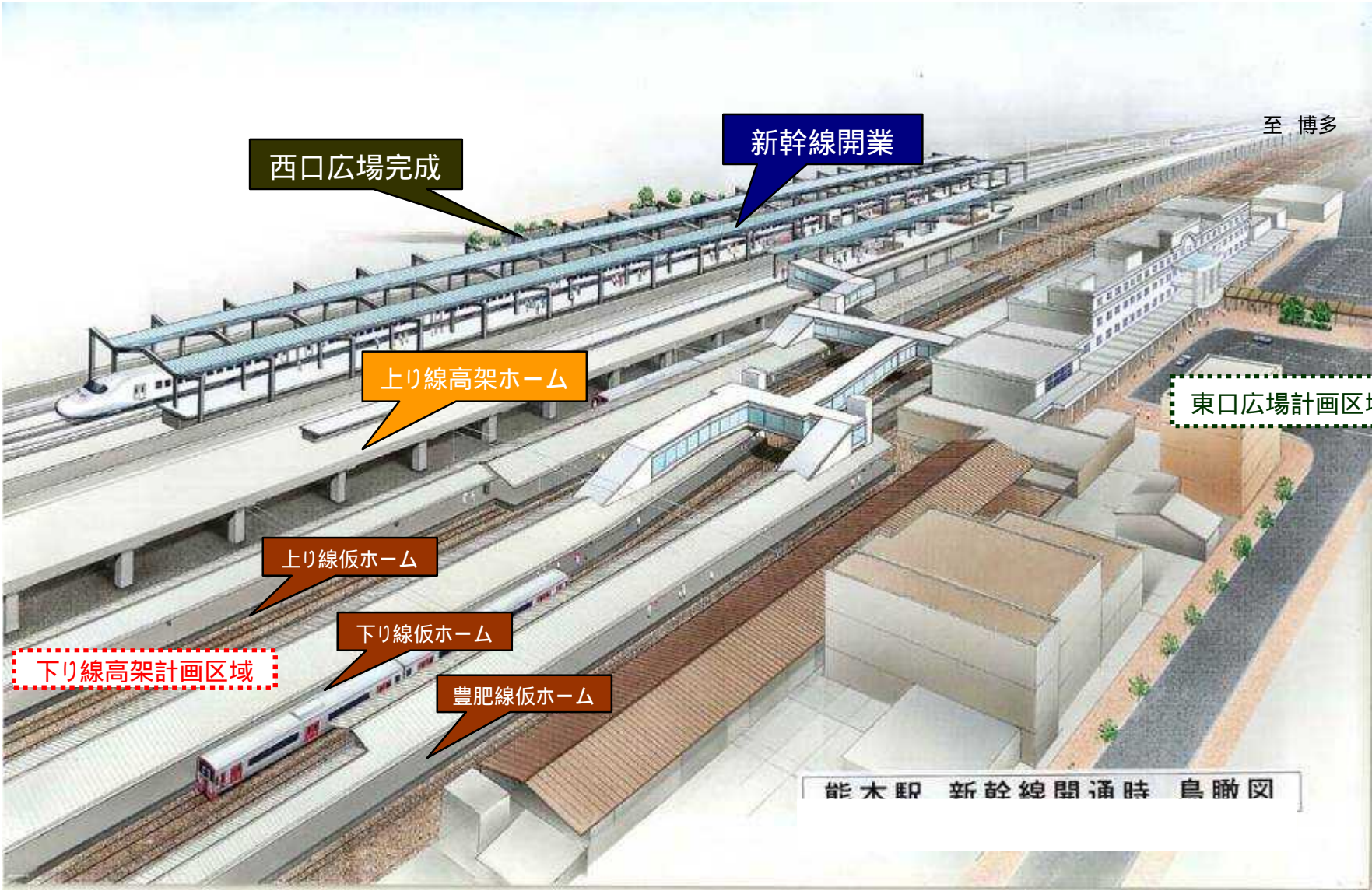


熊本駅部整備イメージ



熊本駅 新幹線開業時イメージ図



熊本駅周辺地域の都市計画道路整備

- 整備路線：6路線(平成13年3月都市計画決定)
 - ・県整備路線 3路線(熊本駅北部線、熊本駅城山線、春日池上線)
 - ・市整備路線 3路線(田崎春日線、熊本駅西口線、熊本駅南線)
- 事業実施状況：連立事業完成までの全線整備を目指し、順次事業実施中。



新駅舎及び東西駅前広場の整備計画

広場面積 : 東口広場(既存+拡大) 14,200㎡ 西口広場(新設) 5,700㎡

事業完了目標 : 新幹線駅舎(鉄道・運輸機構) 平成22年度頃

西口駅前広場(熊本市) 平成22年度頃

在来線駅舎(JR九州) 平成28年度頃

東口駅前広場(熊本県) 平成30年度頃

事業主体や整備時期の異なる駅舎・駅前広場の整備手法等について関係機関で協議中

〔東口駅前広場イメージパース〕



〔西口駅前広場イメージパース〕



熊本駅西土地区画整理事業（熊本市）

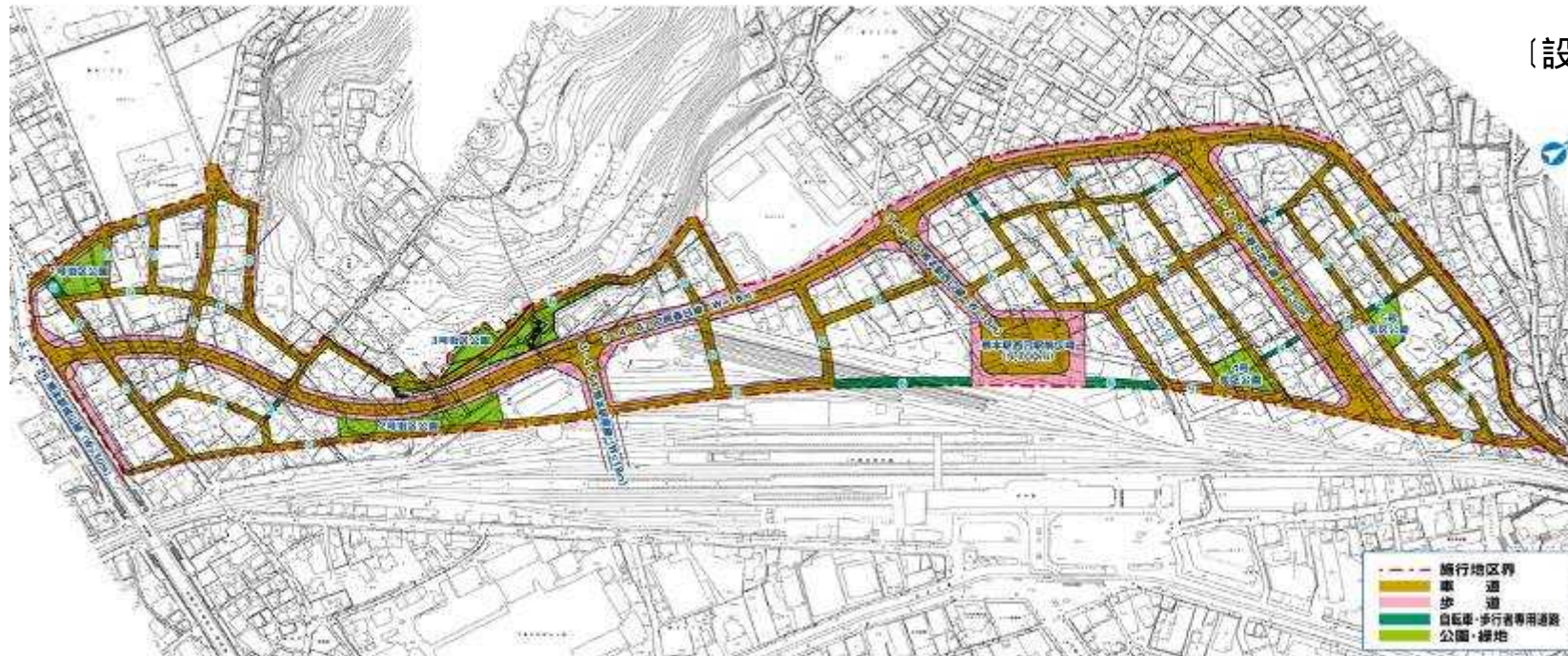
- 区域面積：18.1ha
- 総事業費：約283億円
- 事業期間：平成13年度～平成28年度
- 事業実施状況

公共用地先行取得：平成13～15年度

換地設計：平成14～16年度

建物移転・道路築造・宅地造成など：平成17～28年度

地区内を10ブロック程度に分割し、順次、整備予定 西口駅前広場を新幹線開業前までに整備



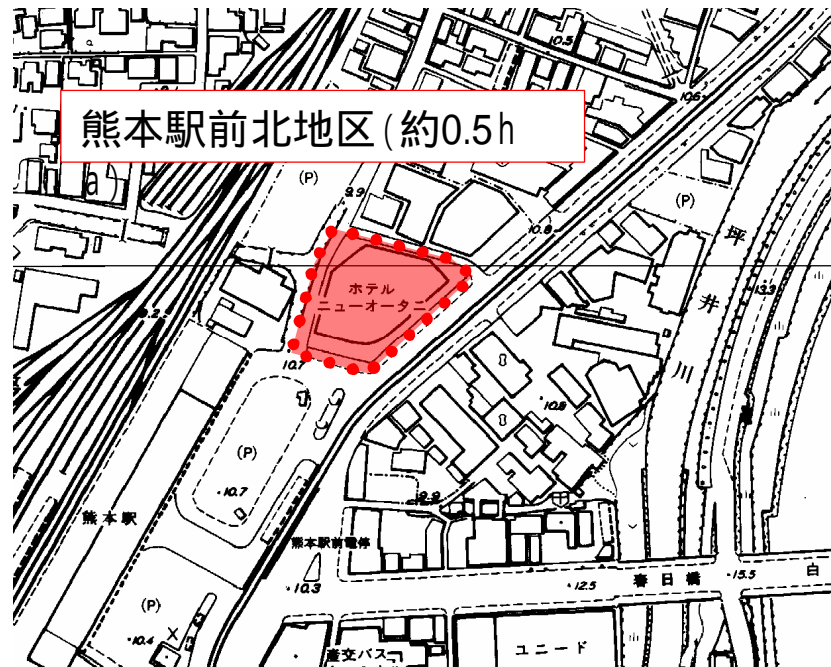
熊本駅前北地区第1種市街地再開発事業（組合）

熊本市で初めての市街地再開発事業、（第1種組合施行）

S56準備組合設立、以後6年半後に組合設立、平成4年竣工。組合解散までに13年間

ホテル運営会社：熊本駅前ビル株式会社

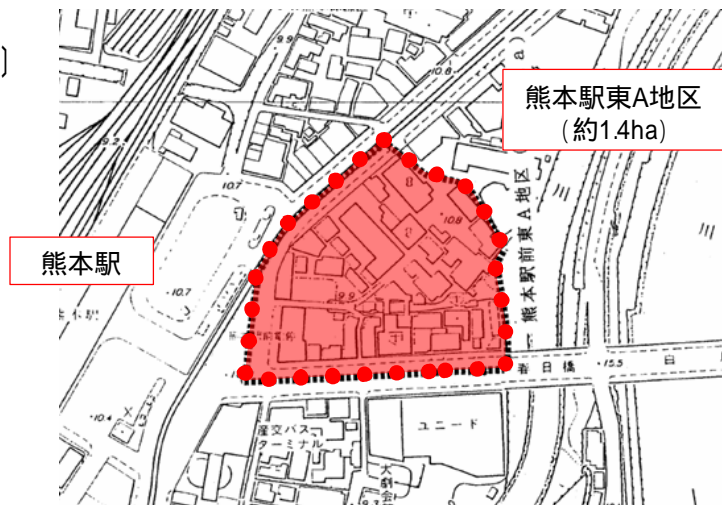
ニューオータニは運営指導



熊本駅東A地区市街地再開発事業（組合）

- 地区面積 : 約1.4ha
- 準備組合設立 : 平成5年（地権者数 22名）
事業完了目標 : 平成22年度
- 現状 : 経済情勢の悪化により、民間企業の事業参加意欲が低下しており
事業化が厳しい状況。
熊本市の対応 : 平成10年に鉄道郵便局用地を取得し一地権者となる。
市の公共施設(10,000㎡程度)を導入予定。
今後の方針 : 公共施設の内容決定に併せた事業フレームの再構築を行うとともに
地権者の合意形成に向けた取り組みを行い、民間企業の誘致を図る。

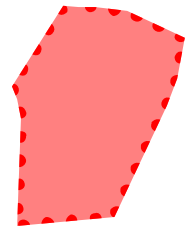
〔位置図〕



〔イメージパース〕



熊本合同庁舎の移転（九州地方整備局）



整備イメージパース

